

## 健康カイロマット(Chiro mat)の効果に関する研究

—特に「肩凝りと冷え」について—

田中稔晃、白鳥範行、山口 護、片平信彦、小野寺恒己、片岡繁雄 (北海道)

Key Words: 冷え性、肩凝り、患者、健康マット、首用プロイセン、

### 目的

遠赤外線とマイナスイオンを放射する鉄鉱石には、天然ミネラルを含み、常温で「遠赤外線」を放射し、人体の血流速度(16%増加)、及び血流量の増加(8%増加)が認められ、これに伴う体温の上昇変化(2003:北海道工業試験場による測定)をもたらすと考えられている1)。著者らは北海道上ノ国町で産出されるBlack Silica(SiO<sub>2</sub>: 89.0%)を47%、及び特殊イオン3%、計50%を含有するプロイセン首用(商品名)と健康マット(商品名: 1m×2m)を3ヶ月間使用し、患者の血流量の増加に伴う体温の上昇変化が、特に患者の「冷え」、及び「肩凝り」にどのような自覚的認識変化をもたらすか、またそれらに対する患者の満足度、及び効果認識を知ることが目的である。

### 方法

調査は北海道に所在する接骨院に通院する「冷え性と肩凝り」を有する患者17名を対象に、3ヶ月間「プロイセン首用と健康マット」を終日着用し、この間2週間に1度、計6回の自覚的変化認識を調査した。なお、「冷え性と肩凝り」を除く、対象自覚的変化として、「頭痛、めまい、耳鳴り、動悸、息切れ、神経痛・関節痛、寝つきの悪さ、風邪引き、食欲不振、排泄機能の不調、アレルギー・蕁麻疹、下痢、のぼせ・イライラ・不安」の13項目を同時に行った。調査回答は「肩凝り」の事前自覚調査の場合は「A:ひどくこる・B:時々こる・C:ほとんどこらない」の3つから回答させた。また使用後の自覚変化認識の調査では、「A:非常によくなった・B:多少よくなった・C:以前と変わらない・D:悪くなった」の4つから回答させた(以下14項目同様)。対象の基本属性は、20歳代3名、30歳代2名、40歳代と50歳代各5名、60歳以上2名であり、女15名、男2名であった。なお、調査期間は、2005年11月1日から2006年1月31日までであった。

### 結果

#### 1) 症状別(15項目)3ヶ月後の変化について

症状/変化	+++ (%)	++ (%)	+	± (%)
肩凝り	2(11.8)	8(47.1)	3(17.6)	4(23.5)
頭痛	0	3(17.6)	7(41.2)	7(41.1)
めまい	0	3(17.6)	5(29.4)	9(52.9)
耳鳴り	0	4(23.5)	3(17.6)	10(58.8)

動悸	0	3(17.6)	7(41.2)	7(41.2)
息切れ	0	4(23.5)	6(35.3)	7(41.2)
関節痛等	0	4(23.5)	5(29.4)	8(47.1)
寝つき	1(5.9)	7(41.2)	2(11.8)	7(41.2)
風邪	0	3(17.6)	7(41.2)	7(41.2)
食欲不振	0	1(5.9)	6(35.3)	10(58.8)
排泄機能	0	1(5.9)	5(29.4)	11(64.7)
蕁麻疹等	0	3(17.6)	3(17.6)	11(64.7)
冷え	3(17.6)	9(52.9)	1(5.9)	4(23.5)
下痢	0	1(5.9)	3(17.6)	13(76.5)
のぼせ等	0	4(23.5)	2(11.8)	11(64.7)

註) (+++) … 事前「A」→3ヶ月後「A」  
 (++) … 事前「A」→3ヶ月後「B」  
 … 事前「B」→3ヶ月後「A」  
 (+) … 事前「B」→3ヶ月後「B」  
 (±) … 事前「C」→3ヶ月後「C」

#### 2) 協力者の使用後意見、感想について

「冷え」6名、「肩凝り」4名、「寝つき」4名、「頭痛、腰痛、生理痛、アトピー」各1名の計18項目の使用後の意見、感想があった。

### 考察

低体温(冷え)は、免疫力を低下させ、癌、膠原病、感染症、アレルギー、肥満症等、種々の病気の原因、または誘因になっている。従って病気の予防や治療には身体を温める事が大切であるとの指摘がある2)。顕著な変化(+++/++)は、「肩凝り」及び「冷え・寝つき」で、次いで(++/+)は、「頭痛、動悸、息切れ、風邪」等であり、Black Silicaの遠赤外線の放射効果による血流量の増加、これに伴う体温の上昇変化が影響しているのではないかと考えられる。

### 要約

「冷えと肩凝り」を有する患者17名について、「カイロマット、及びプロイセン首用」を3ヶ月間使用させた結果、「肩凝り」、「冷え」については、それぞれ76.5%、「寝つき」については58.8%に自覚的改善変化が認められた。

### 参考文献

- 1) 遠赤外線応用研究会(2003):プロイセン使用における血流試験報告書
- 2) 石原結實(2003):どんな病気でも温めれば治る、KKベストセラーズ(ワニ文庫)